

身近な景観づくり編





平成 28 年度に開催した「調布市景観まちづくり市民検討会」では、市民委員のみなさんが市内の身近なステキ景観を撮影し、良いところや調布らしさを話し合いました。

「調（しらべ）～私たちが見つけた身近なステキ景観～」は、市民委員のみなさんの写真とコメントを冊子にとりまとめたものです。



1 調布市の景観まちづくり

調布らしい景観とは？

深大寺周辺や国分寺崖線の崖地周辺の緑，
野川や多摩川といった水辺，
甲州街道，三鷹通り，武蔵境通りといった道路，
京王線沿線と各駅周辺，
市の広範囲を占める住宅地など，
様々な景観の要素があります。



調布らしい景観を
つくりあげていく
様々な取組を
「景観まちづくり」
といいます

市民・事業者・市のそれぞれの取組が，
調布市の景観をステキにする可能性を秘めています。

本ガイドラインは，自宅のまわりから手軽に取り組める
「身近な景観づくり」についてご紹介します。

目 次

- 1 調布市の景観まちづくり1
- 2 身近な景観づくりのヒント3